

CHI2015 Asian CHI Symposia

Emerging **Japanese**  
HCI Research Collection

参加登録〆切: **6 March 2015**

シンポジウム開催日: **18 April 2015**

<http://hci.tokyo/>



# CHI2015 Asian CHI Symposia

## Emerging Japanese HCI Research Collection

---

開催日時・会場: 4月18日(土)・韓国ソウル

参加登録バ切・費用: 3月6日(金)・\$90\*

\*情報処理学会会員の学生には全額払い戻しが予定されています。

---

この度**初めてアジアで開催されるACM CHI 2015**において、若手研究者を中心に、日本発、または日本の文化や社会と深い関係のある研究を集め、日本ならではの問題観や解決法を国際的に共有し議論するワークショップを開催いたします。

このシンポジウムは、**若手研究者同士の交流を促進**することも目的としています。とくに、最近博士課程を修了した人、博士課程を履修中の人、またHCIに興味の強い学生(学部生も!)の参加を歓迎します。

通常の学術会議と異なり、このシンポジウムでは**イン**

**タラクティブな議論**を重視します。シンポジウムでは、議論を活発化する**CHI Challengeシステム**を利用した**登壇発表**と**デモ・ポスター発表**に続き、参加者全員がHCI研究の未来についての**議論セッション**に参加することが求められます。主催陣は、参加者が

- 1) 研究コミュニティにおける人間関係を促進し、
  - 2) 研究についての考えを深め、
  - 3) 国際的な研究発表の場でプレゼンテーションの経験を積み、研究者や仲間の学生からフィードバックを得られることを目指しています。楽しく意義深い、未来に繋がるシンポジウムと一緒に構築できれば幸いです。
- 

ワークショップ運営委員会: [chi2015@hci.tokyo](mailto:chi2015@hci.tokyo)

加藤 淳(産総研)・中村 裕美(東大)・杉浦 裕太(慶應大)・蜂須 拓(電通大)・坂本 大介・矢谷 浩司(東大)・北村 喜文(東北大)

---

タイムテーブルなどの詳細(公式Webサイト):

<http://hci.tokyo>

参加登録:

<http://hci.tokyo/chi2015/register>

